美祢市の小学生が牛とふれあい

畜産技術部（畜試）
平成21年11月5日

10月30日（金）、（社）山口県畜産振興協会の主催で、美祢市大嶺小学校の１年生（62名）を対象とした畜産ふれあい体験学習が開催され、畜産技術部からふれあいに使う子牛の協力を行いました。

美祢市では、耕作放棄地を活用した和牛放牧が行われていますが、小学生には身近に畜産に接する機会が少ないため、農家の方の話を聞いて畜産の仕事を知り、家畜に接して理解を深めてもらうことを目的として開催されたものです。

畜産技術部の黒毛和種の子牛２頭に、児童は実際に触ったり、心音を聞くなどして生きている鼓動を確認していました。また、美祢市内の肉用牛農家から、日頃の仕事内容について説明を受け、元気に質問をしていました。

また、市内の酪農家の乳用牛が一緒に参加し、酪農の仕事や牛乳が出来るまでの学習と県産牛乳によるバター作り体験を行うなど、盛りだくさんの内容でした。

当部では、これからも畜産の理解促進に努め、小学生を対象とした食育など、学校でのふれあい活動にも積極的に協力していきます。

子牛に触ってみよう！

ペットボトルでバター作り体験